

第13回非静力学モデルに関するワークショップ開催のお知らせ

今年も、オープンな研究集会として、第13回非静力学モデルに関するワークショップを開催します。

非静力学数値モデルは21世紀の気象学にとって欠くことのできない重要な研究基盤です。しかしながら、多機能で高精度の非静力学モデルシステムの開発には多くの専門家の協力が必要です。また、数値モデルを改良するためには利用者と開発者が連携し様々な事例で数値実験を行う必要があります。このため、幅広い情報交換の場としてワークショップを開催します。

今回のワークショップでは、従来と同様、力学フレーム、物理過程（雲物理、乱流、放射、地表面など）、物理過程のパラメタリゼーション、データ同化、現象の解析、局地気候モデル、モデル検証のための観測など、LESから全球、基礎から応用に至るまで非静力学モデルに関する研究成果について幅広く議論します。興味と関心のある方は是非御参加下さい。

開催日：2011年10月13日（木）～14日（金）

場 所：長岡技術科学大学マルチメディアシステムセンター
新潟県長岡市上富岡町1603-1
(アクセス：<http://msc.nagaokaut.ac.jp/msc/access.html>)

主 催：日本気象学会非静力学数値モデル研究連絡会
長岡技術科学大学・防災科学技術研究所
新潟大学理学部

後 援：気象庁

講演申し込みの要領は次の通りです。

応募締切：2011年8月10日（水）

電子メールに、発表者名、所属、題目、要旨（200字以内）、連絡先（メールアドレス、郵送先、電話）を記入の上、中井専人（saint@bosai.go.jp）までお申し込み下さい。

予稿原稿締切：2011年8月31日（水）

予稿はカメラレディー、A4で2頁以内（形式は学会予稿に準拠）とします。PDF ファイルを電子メールで中井専人（saint@bosai.go.jp）まで送付してください。予稿は防災科学技術研究所 雪氷防災研究センターのホームページ（<http://www.bosai.go.jp/seppyo/>）に掲載し公開します。

予稿はカラーを含んでもかまいませんが、研究会で配布します印刷物では白黒になります。PDF作成時には十分高解像度を指定しないと図の品質が印刷に耐えない場合があります。PDFは必ず手元で印刷に問題ないことを確認してから提出して下さい。

事務局：中井専人（防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター）

熊倉俊郎（長岡技術科学大学 環境建設系）

本田明治（新潟大学 自然科学系）

問い合わせ先：

〒940-0821 長岡市栖吉町前山187-16

防災科学技術研究所雪氷防災研究センター

中井専人 E-mail：saint@bosai.go.jp

Tel：0258-35-7520, Fax：0258-35-0020

本ワークショップのホームページ（過去のワークショップの情報もここからたどることができます）：<http://www.bosai.go.jp/seppyo/>の「第13回非静力学モデルに関するワークショップ」から。